

一般社団法人 三重県介護支援専門員協会

2021年度 総会議案書

1. 1号議案
2020年度事業報告
2. 第2号議案
2020年度収支決算報告及び会計監査報告
3. 第3号議案
2021年度事業計画案
4. 第4号議案
2021年度収支予算案

2020年度事業報告

1 2020年度活動方針評価

1 (組織としての会員数の拡大)

2020年度末に会費を納入している会員の数を1,200名以上確保する。そのために、引き続き各種研修会、特に現任者が受講する研修の機会を活用して勧誘活動を行う。

→2020年度末で1,181名(うち2名は和歌山県協会との重複)と目標には19名届かなかった。一定の新規入会者はあるものの、ケアマネジャー業務を離れる等で退会する方もあり、ここ数年は1,200名弱で推移している。

2 (協会活動の事業化の推進)

昨年度同様に、資格更新時の法定研修において、三重県社会福祉協議会との共同企業体という形で、三重県より研修事業を受託する。また、四日市市より、要介護認定の調査業務についても昨年度同様に受託する。引き続き、これらの事業を着実に進めることにより、協会の存在意義をより強固にして、当協会の定款において定めている、介護支援専門員の社会的地位の向上を図るという目的の推進につなげていく。

→上記について、法定研修の研修実施機関としては、三重県社会福祉協議会との共同企業体により、専門研修Ⅱの運営を担当し、「コロナ禍」にありながら、大きな問題を生じさせることなく、受託業務を履行できた。専門研修Ⅰについては、今年度は実施されず、来年度に持ち越しになった。専門研修Ⅱについて、9コースで391名が修了された。また、四日市市の認定調査業務についても、特に大きな問題なく、1,444件の認定調査を行った。

3 (研修部会事業)

昨年同様に月1回開催の頻度で研修会を企画・実施する。研修内容については、昨年度より研修参加者よりアンケートを実施しており、受講者より評価の高かった研修を今年度も実施していく。又、介護支援専門員は多職種協働の要であるということに基づき、関係する職能団体との連携により、多職種連携を研修分野においても強化する。参加申し込みにおいて、システムを導入するかどうかも含めて、引き続き検討を行うことにする。

→2020年度における三重県介護支援専門員協会法定外研修では、近年の研修実績に基づき、月1回開催の頻度にて企画・実施の予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、7月までの研修会を中止・延期とし、8月には集合形式研修を開催することが出来たものの、当協会理事会において、会員の感染予防対策を図る上で、2020年度内の集合研修は不可能と判断し、11月からZoomを使用した会員限定オンライン研修へ移行し、研修参加費用も無料へと変更した。又、研修参加申込についても、FAXから当協会HPを利用したオンライン申請へ変更することにより、研修受講後アンケート実施と受講証明書発行もオンライン上にて可能となった。詳細は後述の「3研修事業」の通りである。

4 (広報部会事業)

広報誌・ホームページ・パンフレット等を活用し、当協会ならびに地域支部の存在意義や活動内容を紹介することで会員間の情報共有を行う。さらに新規入会勧誘の取り組みとして、非会員の介護支援専門員に向けてパンフレットを研修会等で配布し、協会の活動内容の周知を図るなどして、より多くの介護支援専門員に有効な広報活動を行なう。

→当協会の存在や入会によるメリットを知ってもらうために、一昨年リーフレットをリニューアルして入会案内を作成した。この入会案内、広報誌の発行、またホームページを積極的に活用することで協会の認知度を高め、新規会員の獲得と既存の会員間の情報共有や支部活動の周知を図ることとした。詳細は後述の「4 広報事業」の通りである。

5 (関係機関との連携、及び支部活動の支援)

引き続き意見交換会や各種研修会等を通じ、三重県の関係部局及び関係諸団体との連携をさらに深めていく。また、各市町において、いわゆる「ローカルルール」などが生じないように、理事会や理事・支部長会の場を通して、介護保険制度の各地域の運営の実情を確認していく。各支部間の情報交換も行いながら、必要に応じて、各支部が市町と協議を行うことを支援し、行政及び関係諸団体に県下の介護支援専門員の状況についての理解促進を図る。

→年間2回の理事・支部長会を開催するなどして、県内保険者の方針や状況、また、各支部間の情報共有や連携促進を行った。今年度は特にコロナ感染症対策について、情報共有・意見交換を行った。代表理事が出席した関係機関との会議において、ケアマネジャーへの認識の向上について連携した。

6 (協会のPR)

研修会等の様々な機会を通して、当協会未加入の介護支援専門員にも当協会の存在意義について理解を促し、入会を促進する。なお、当協会に入会することの直接的なメリットとして主任介護支援専門員の資格更新に際しての研修会参加要件や特定事業所加算要件の事例検討等で有利になることも意識して引き続きPRを行う。

→今年度はオンラインでの研修会開催が中心となり、参加を会員に限定したため研修会参加目的での入会が増え、入会促進につながった。実務研修の修了者にはパンフレットを配布してPRを行った。主任介護支援専門員の資格要件に係ることについては一定の周知ができ、協会研修会の参加者から確認や質問を受けることが増えた。

7 (スーパーバイザー派遣事業)

6年目となる、スーパーバイザー派遣事業(ケアマネジャー総合相談事業)の補助金申請を県に対して行い、昨年同様に継続して事業を行う。

→当該事業については、昨年度同様に基金事業として行った。今年度は、コロナ感染症対策として、原則ZOOMを利用してオンラインで実施することを例年通り事業所に案内を送付した。利用依頼は4事業所であった。

8 (防災への取り組み)

防災委員会による取り組みを進めながら、大規模災害発生時における利用者等への支援のあり方や平時の備え、また、県内外からのケアマネジャー同士の援助のあ

り方等について、「三層構造」も念頭に置きながら、それぞれの役割等が明確になるよう協議を継続して行う。また、今年度には三重県が中心になり、DWAT（災害派遣福祉チーム）のチーム員の募集、研修、訓練などが行われる計画のため、必要な連携・協力を行う。

→今年度はコロナ禍のこともあり、防災委員会を開催することができなかった。しかし、防災委員長が三重県社会福祉協議会主催の災害時における福祉支援ネットワーク協議会に出席して、関係機関との連携を行った。

また、日本協会主催の災害支援ケアマネジャーに対する、フォローアップ研修に合計で22名の参加を得ることができた。

2 会議

1 総会

2020年6月29日（月）

三重県教育文化会館 3階 第5会議室

令和元年度 事業・収支決算報告及び監査報告について

令和2年度事業計画・収支予算案について

役員改選について

2 理事会及び理事・支部長会

第1回理事会 2020年4月14日（火）

新型コロナウイルス感染拡大に伴う、総会・理事会・理事支部長会の開催について
専門研修開催について

通勤手当について

紀北支部対応について

専門研修ⅠⅡについて

各部会事業 事業報告

各部会事業 事業計画

会費の回収状況・会員の動向について

日本協会動向について

三重県の新型コロナウイルス感染状況について

その他

第1回理事・支部長会 2020年6月29日（月）

2020年度総会書面表決結果について

各支部の活動状況について

各部会の進捗状況について

日本協会の動向について

会費の回収状況・会員の動向について

その他

第2回理事会 2020年8月18日（火）

認知症と家族の会 協賛広告について

介護報酬改定に向けた意向調査について

専門研修Ⅱの進捗状況について
コロナ感染症対策について
各部会の活動状況について
Zoom 会議について
日本協会の動向について
会費の回収状況・会員の動向について
その他

第3回理事会 2020年10月15日(木)
名称後援依頼について
専門研修Ⅱ進捗状況について
コロナ感染症について
各部会の活動状況について
日本協会の動向について
会費の回収状況と会員の動向について
その他

第2回理事・支部長会 2020年11月16日(月)
専門Ⅱ進捗状況について
コロナ感染症について
各支部の活動状況について
各部会の活動状況について
日本協会の動向について
会費の回収状況と会員の動向について
その他

第4回理事会 2021年1月18日(月)
コロナ感染症について
各部会の活動状況について
日本協会の動向について
会費の回収状況・会員の動向について
その他

第5回理事会 2021年3月15日(月)
令和3年度法定研修委託について
日本介護支援専門員協会 代議員について
志摩市自立支援型地域ケア会議について
令和3年度ケアマネ総合相談について
令和3年度総会について
各部会の活動状況について
会費の回収状況・会員の動向について
日本協会の動向について
その他

3 正副会長及び部会担当者会

研修部会 3回
広報部会 5回
総務部会 4回
正副会長会 5回

※各部会上記以外にEメールを使って打ち合わせを行っている。

4 各種会議・委員会への出席及び関係機関との連携

主に会長出席等

2020年

7月15日 三重県介護保険審査会
8月20日 三重県社会福祉会館建替についての説明会
8月31日 介護支援専門員研修企画検討会(実務研修部会)
9月19日 日本協会主催 講師指導者養成研修 第1回「法定外研修編」
9月26日 日本協会主催 講師指導者養成研修 第2回「法定研修編」
10月 8日 日本介護支援専門員協会 第1回 都道府県支部長会議
10月26日 三重県在宅医療推進懇話会
11月11日 三重県脳卒中医療福祉連携懇話会
12月 5日 日本協会主催 居宅介護支援事業所管理者研修会
12月18日 三重県社会福祉協議会評議委員会

2021年

2月12日 日本介護支援専門員協会 第2回 都道府県支部長会議
2月17日 三重県在宅医療推進懇話会
3月16日 三重県地域医療介護総合確保懇話会
3月24日 三重県社会福祉協議会評議委員会

3 研修事業

2020年度(令和2年度)研修会

2020年度 第6回研修会 参加者47名(会員 38名 非会員 9名)

2020年 8月1日(土) 13時30分～16時40分

会場: 三重県社会福祉会館 3階 講堂

テーマ: 『プログレス記録(SOAPで記録を書くということ)』

講師: 四日市看護医療大学 地域看護学 多次 淳一郎 氏

2020年度 WEB 第1回研修会 参加者 会員30名

2020年11月14日(土) 13時00分～15時00分(当初は第7回研修会として、
9月12日に開催予定であった)

会場: Zoom を活用したオンライン研修会

テーマ: 『施設ケアマネジメント研修会』

講師: 山田 剛 氏(当協会理事)

小川 竜司 氏(当協会副会長)

2020年度 WEB 第2回研修会 参加者 会員76名
2020年11月21日(土) 13時30分～15時30分(当初は第9回研修会として、
11月28日(土)に開催予定であった)
会場: Zoom を活用したオンライン研修会
テーマ: 『ケアマネジャーの業務に役立つ社会資源の利用の仕方』
講師: 山地EPA社会保険労務士事務所
山地 雅子 氏

2020年度 WEB 第3回研修会 参加者 会員102名
2020年12月12日(土) 13時00分～15時00分(当初は第8回研修会として、
10月31日(土)開催予定であった)
会場: Zoom を活用したオンライン研修会
テーマ: 『ケアプラン点検』
講師: 公益社団法人 京都府介護支援専門員会
一般財団法人 仁風会 嵯峨野病院 在宅事業部長 川添 チエミ 氏

2020年度 WEB 第4回研修会 参加者 会員105名
2021年1月30日(土) 13時00分～15時00分
会場: Zoom を活用したオンライン研修会
テーマ: 『臨床検査データの読み方』～検査結果から何がわかるの～
講師: 鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 学部長
森下 芳孝 氏

2020年度 WEB 第5回研修会 参加者 会員170名
2021年2月13日(土) 10時30分～12時30分(当初は第5回研修会として、
7月18日(土)開催予定であった)
会場: Zoom を活用したオンライン研修会
テーマ: 介護報酬改定とケアマネジメント
講師: 合同会社介護の未来代表 阿部 充宏 氏

2020年度 WEB 第6回研修会 参加者 会員92名
2021年3月6日(土) 13時00分～15時30分
会場: Zoom を活用したオンライン研修会
テーマ: 居宅介護支援事業所管理者研修(伝達研修)～OJT・事例検討会実践に活かす～
講師: 魚沼福祉在宅介護支援センター堀之内 管理者 角屋 宗敬 氏
風の馬特別養護老人ホームアリオン 施設長 中辻 朋博 氏
ケアネットステーション多摩 中馬 三和子 氏
ナラティブケアプランセンター 関谷 美香 氏
そらいろケアプラン 青地 千晴 氏

●以下は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった研修会

2020年度 第1回研修会

2020年 4月18日(土) 13時30分～16時40分

会場：三重県総合文化センター 視聴覚室

テーマ：『職業倫理・法の遵守・個人情報保護』

(ケアマネジャーのベーシック講座【初心者向け】)

講師：福田 雅文 氏 (当協会理事)

2020年度 第2回研修会

2020年 5月16日(土) 13時30分～16時40分

会場：三重県社会福祉会館 3階 講堂

テーマ：『介護予防サービス・支援計画書の立て方』

講師：倉田 理 氏 (当協会副会長)

2020年度 第3回研修会

2020年 6月13日(土) 13時30分～16時40分

会場：三重県社会福祉会館 3階講堂

テーマ：『リハビリ(作業療法士)用語の基礎知識』(情報共有・多職種連携のために)

講師：鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 リハビリテーション学科

作業療法士 山本 泰雄 氏

共催：一般社団法人 三重県作業療法士会

2020年度 第4回研修会

2020年 6月20日(土) 13時30分～16時40分

会場：三重県総合文化センター 大会議室

テーマ：『リハビリ(理学療法士)用語の基礎知識』(情報共有・多職種連携のために)

講師：医療法人松徳会 花の丘病院 リハビリテーション科

理学療法士 木村 圭佑 氏

共催：一般社団法人 三重県理学療法士会

4 広報事業

1) 「みえケアマネ通信の発刊」年2回(VOL25.7月3日 VOL26.3月15日)

VOL25では新型コロナ禍の中で、各支部の現状と今後の方針をお聞きし、各支部との情報交換が図れるように特集記事を発行した。

VOL26では、Zoom ミーティング参加ガイドの紹介、Web研修会の感想等を掲載し、今後の法定外研修、法定研修に少しでも参加しやすくなるように案内した。

また、支部だよりでは、おすすめグルメや観光スポットを教えていただき、ほっとできる内容となっている。

2) リーフレットを活用し、三重県介護支援専門員協会の入会推進を図った。

リーフレットは、入会のメリットや手続きのマニュアル化、職能団体としての機能など

を集約した内容となっている。

3) ホームページの活用

コロナ禍の中で、ホームページを活用し、研修案内及び、資料配布等を実施した。

5 総務事業

法定研修については、専門研修Ⅱにおいて、三重県社会福祉協議会との共同企業体としての運営により、9コースで391名が修了された研修会をコロナ禍にありながら、大きな問題を生じさせることなく開催できた。また、受講者管理の面においても問題なく履行できた。

スーパーバイザー派遣事業（ケアマネジャー総合相談事業）については、昨年同様に、県内の居宅介護支援事業所、介護保険施設と地域包括支援センター等に2回にわたって事業の案内を郵送し周知を図ったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、ZOOMでのオンラインでの面談にしたこともあり、依頼ができたのは合計4事業所となり、それに対して、のべ7名の派遣を行った。

防災に対する取り組みとしては、災害時における福祉支援ネットワーク協議会に委員として出席し、関係機関との連携を行った。また、日本協会が主催した災害支援ケアマネジャーフォローアップ研修に22名の参加を得た。

第2号議案

2020年度(令和2年度)収支決算報告及び会計監査報告

正味財産増減計算書

自 2020年4月1日 至 2021年3月31日

| I 正味財産増減の部 | 当期金額 | | 前期金額 | | 増減額 | | 摘 要 |
|--------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|---|
| | | | | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | | | | |
| ① 入会金収入 | | 77,000 | | 109,000 | | -32,000 | |
| 正会員入会金収入 | 77,000 | | 109,000 | | -32,000 | | 新規入会(1,000円×77名) |
| 賛助会員入会金収入 | 0 | | 0 | | | | |
| ② 受取会費 | | 10,154,000 | | 10,277,000 | | -123,000 | |
| 正会員受取会費 | 10,054,000 | | 10,177,000 | | -123,000 | | 正会員(8,000円×1,256名,3,000円×2名) |
| 賛助会員受取会費 | 100,000 | | 100,000 | | 0 | | 団体賛助会員(40,000円×2団体,10,000円×2団体) |
| ③ 事業収入 | | | | | | | |
| 研修事業収入 | | 49,000 | | 1,146,000 | | -1,097,000 | |
| 研修会収入 | 49,000 | | 1,146,000 | | -1,097,000 | | 研修会(集合研修1回) |
| 広告料収入 | | | | | 0 | | |
| 協賛金収入 | | | | | 0 | | |
| スーパーバイザー収入 | 12,000 | 12,000 | 60,000 | 60,000 | | -48,000 | 事務所負担金(3,000円×4事業所) |
| 受託費収入 | | 18,816,770 | | 23,252,640 | | -4,435,870 | |
| 専門研修 | 7,697,970 | | 12,000,000 | | -4,302,030 | | 専門研修内訳書を参照 |
| 認定調査 | 11,118,800 | | 11,252,640 | | | | 四日市市認定調査 1,444件 |
| 物品販売収入 | | 1,575,090 | | 3,054,318 | | -1,479,228 | |
| 書籍販売収入 | 1,575,090 | | 3,054,318 | | -1,479,228 | | 専門研修テキスト |
| 手数料収入 | | 950,256 | | 355,686 | | 594,570 | |
| 会員管理手数料収入 | 306,000 | | 312,000 | | -6,000 | | 日本協会事務手数料(正会員200円×1,380人、賛助会員15,000円×2団体) |
| 広告配布手数料収入 | 31,910 | | 25,790 | | 6,120 | | 広告配布手数料 |
| 書籍幹旋手数料収入 | 11,000 | | 17,896 | | | | 書籍幹旋手数料 |
| その他手数料収入 | 601,346 | | | | | | 専門研修企画運営手数料 |
| ④ 受取補助金等 | | | | | | | |
| 事業補助金収入 | | 1,039,000 | | 1,446,000 | | | |
| 研修事業補助金収入 | 450,000 | | 450,000 | | 0 | | 三重県介護サービス提供事業者資質向上事業補助金 |
| スーパーバイザー派遣事業 | 589,000 | | 996,000 | | -407,000 | | 三重県介護従事者確保事業補助金 |
| 交付金収入 | | 398,700 | | 390,300 | | 8,400 | |
| 日本協会支部交付金 | 398,700 | | 390,300 | | 8,400 | | 日本協会支部交付金(R1下期300円×97名、R2上期300円×1,232名) |
| ⑤ 雑収益 | | 285,257 | | 49,410 | | 235,847 | |
| 受取利息 | 101 | | 40 | | 61 | | 普通預金利子 |
| 雑収入 | 285,156 | | 19,370 | | 265,786 | | 日本協会研修会還元金、税金還付金、資料コピー手数料 FAX送信手数料等 |
| 受入寄付金 | | | 30,000 | | -30,000 | | |
| 経常収益計 | | 33,357,073 | | 40,140,354 | | -6,783,281 | |

正味財産増減計算書
自 2020年4月1日 至 2021年3月31日

| | 当期金額 | | 前期金額 | | 増減額 | | 摘要 |
|-------------|-----------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------------------------------|
| | | | | | | | |
| (2) 経常費用 | | | | | | | |
| ① 事業費 | | | | | | | |
| 会議費支出 | | 112,880 | | 175,396 | | -62,516 | |
| 理事会 | 3,030 | | 3,910 | | -880 | | 理事旅費等 |
| 理事・支部長会 | 64,800 | | 15,120 | | 49,680 | | 会場費、理事及び支部長旅費 |
| 正副会長会 | 24,190 | | 2,216 | | | | 理事旅費等 |
| 総務部会 | 0 | | 28,480 | | | | |
| 広報部会 | 20,860 | | 71,690 | | | | 理事旅費等 |
| 研修部会 | 0 | | 0 | | | | |
| 災害対策委員会 | 0 | | 39,060 | | | | |
| 東海ブロック会議 | 0 | | 14,920 | | | | |
| 研修事業費支出 | | 1,272,406 | | 717,150 | | 555,256 | |
| 会員等研修会 | 1,272,406 | | 717,150 | | 555,256 | | Webセミナー機材セット、会場費、講師旅費、案内状送料、資料作成費用等 |
| 助成金支出 | | 1,499,890 | | 898,400 | | 601,490 | |
| 地域支部助成金 | 599,946 | | 599,220 | | 726 | | 地域支部活動助成金 |
| 地域支部研修助成金 | 299,998 | | 299,180 | | 818 | | 介護サービス提供事業者資質向上事業補助金 |
| その他助成金 | 599,946 | | | | | | 地域支部臨時活動助成金 |
| 広報活動費支出 | | 295,418 | | 336,871 | | -41,453 | |
| 広報誌発行費 | 234,458 | | 215,211 | | 19,247 | | 広報誌作成費用(年2回) |
| ホームページ管理費 | 60,960 | | 73,920 | | | | ホームページ更新費、レンタルサーバー費 |
| その他 | | | 47,740 | | -47,740 | | |
| 書籍購入費支出 | | 1,362,240 | | 2,575,605 | | -1,213,365 | |
| 書籍購入費 | 1,362,240 | | 2,575,605 | | -1,213,365 | | 専門研修テキスト |
| 通信運搬費支出 | 240,150 | 240,150 | 444,533 | 444,533 | -204,383 | -204,383 | ヤマトメール便等 |
| 印刷製本費支出 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 日本協会費支出 | | 6,417,000 | | 6,524,000 | | -107,000 | |
| 入会金支出 | 77,000 | | 109,000 | | -32,000 | | 1,000円×77名 |
| 正会員会費支出 | 6,280,000 | | 6,355,000 | | -75,000 | | 5,000円×1,256名 |
| 賛助会費支出 | 60,000 | | 60,000 | | 0 | | 30,000円×2団体 |
| 旅費交通派遣費支出 | 40,200 | 40,200 | 63,708 | 63,708 | -23,508 | -23,508 | 会議・研修会等参加費 旅費 |
| スーパーバイザー支出 | 438,260 | 438,260 | 1,088,034 | 1,088,034 | -649,774 | -649,774 | 謝金、旅費、企画運営費、印刷製本費、通信運搬費等 |
| 専門研修事業費 | 7,729,572 | 7,729,572 | 12,122,647 | 12,122,647 | -4,393,075 | -4,393,075 | 別添 内訳書参照 |
| 認定調査 | 7,367,400 | 7,367,400 | 7,370,000 | 7,370,000 | -2,600 | -2,600 | 調査費用5,100円×1,444件、訪問調整費1,000円×3件 |
| 事業費合計 | | 26,775,416 | | 32,316,344 | | -5,540,928 | |
| ② 管理費 | | | | | | | |
| 給料手当 | 330,000 | 330,000 | 1,001,713 | 1,001,713 | -671,713 | -671,713 | 事務局職員雇上げ費用 |
| 通勤手当 | 3,700 | 3,700 | 1,664 | 1,664 | | | 事務局職員通勤費 |
| 福利厚生費 | | 0 | 52,484 | 52,484 | -52,484 | -52,484 | 労災、雇用保険等 |
| 賃借料支出 | 350,127 | 350,127 | 350,336 | 350,336 | -209 | -209 | 事務所借上げ費用(光熱水費等込) |
| 通信運搬費支出 | 70,188 | 70,188 | 75,805 | 75,805 | -5,617 | -5,617 | NTT利用料、インターネット利用料等 |
| 印刷製本費支出 | 171,642 | 171,642 | 215,886 | 215,886 | -44,244 | -44,244 | 協会封筒印刷費、プリンタ使用料等 |
| 消耗品費支出 | 50,175 | 50,175 | 49,460 | 49,460 | 715 | 715 | 事務用品代等 |
| 旅費交通費支出 | 520 | 520 | 3,000 | 3,000 | -2,480 | -2,480 | 事務局職員旅費交通費 |
| 手数料支出 | | 293,762 | | 326,109 | | -32,347 | |
| 集金代行基本手数料 | 130,130 | | 135,404 | | -5,274 | | 会費引き落とし手数料 |
| 振込手数料 | 163,632 | | 190,705 | | -27,073 | | |
| 会議費 | 31,350 | 31,350 | 33,058 | 33,058 | -1,708 | | |
| 諸団体関連費支出 | 25,000 | 25,000 | 17,000 | 17,000 | 8,000 | 8,000 | 県社協会費等 |
| 減価償却費 | | 0 | | 0 | | 0 | |
| 顧問報酬費 | 66,000 | 66,000 | 108,000 | 108,000 | -42,000 | -42,000 | 税理士顧問料 |
| 雑支出 | 81,180 | 81,180 | 136,629 | 136,629 | -55,449 | -55,449 | 慶弔費、会計ソフト保守費用等、Zoom使用料、データ使用料等 |
| 管理費合計 | | 1,473,644 | | 2,371,144 | | -897,500 | |
| 経常費用計 | | 28,249,060 | | 34,687,488 | | -6,438,428 | |
| II 法人税等 | | | | | | | |
| 法人税等 | | 1,343,713 | | 72,005 | | 1,271,708 | |
| 当年度法人税等 | 547,513 | | 72,005 | | | | |
| 過年度法人税等 | 796,200 | | | | | | |
| III 他会計振替高 | | 0 | | 0 | | 0 | |
| 当期正味財産増減額 | | 3,764,300 | | 5,380,861 | | -1,616,561 | |
| 正味財産期首残高 | | 11,262,451 | | 5,881,590 | | | |
| IV 正味財産期末残高 | | 15,026,751 | | 11,262,451 | | | |

専門研修事業費内訳書

自 2020年4月 1日
至 2021年3月31日

| | 当期金額 | | 前期末金額 | | 増減額 | | 摘要 |
|------------|-----------|-----------|------------|------------|------------|------------|----------------------|
| | | | | | | | |
| I 正味財産増減の部 | | | | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | | | | |
| ① 受託費収入 | | 7,697,970 | | 12,000,000 | | -4,302,030 | |
| 専門研修事業補助 | 7,697,970 | | 12,000,000 | | -4,302,030 | | |
| ② 雑収益 | | 18 | | 8 | | 10 | |
| 受取利息 | 18 | | 8 | | 10 | | 普通預金利子 |
| 経常収益計 | | 7,697,988 | | 12,000,008 | | -4,302,020 | |
| (2) 経常費用 | | | | | | | |
| ① 事業費 | | | | | | | |
| 人件費支出 | | 2,893,508 | | 4,677,000 | | -1,783,492 | |
| 給料手当 | 2,747,265 | | 3,974,375 | | -1,227,110 | | 専門研修職員雇上げ費用 |
| 法定福利費 | 45,754 | | 599,830 | | -554,076 | | 社会保険料 |
| 福利厚生費 | 0 | | 3,819 | | | | |
| 通勤手当 | 100,489 | | 98,976 | | | | 職員通勤手当 |
| 会議費支出 | | 259,707 | | 199,681 | | 60,026 | |
| 講師昼食料 | 259,707 | | 199,681 | | 60,026 | | 研修会講師昼食 |
| 書籍購入費支出 | 3,520 | 3,520 | 0 | 0 | 3,520 | 3,520 | |
| 通信運搬費支出 | 100,519 | 100,519 | 112,427 | 112,427 | -11,908 | -11,908 | |
| 印刷製本費支出 | 159,680 | 159,680 | 300,444 | 300,444 | -140,764 | -140,764 | 資料印刷等 |
| 旅費交通費支出 | 225,820 | 225,820 | 712,708 | 712,708 | -486,888 | -486,888 | 会議 旅費 |
| 諸謝金支出 | 1,679,946 | 1,679,946 | 2,515,000 | 2,515,000 | -835,054 | -835,054 | 講師謝金 |
| 消耗器具備品支出 | 420,710 | 420,710 | 766,377 | 766,377 | -345,667 | -345,667 | 事務用品費等 |
| 賃借料支出 | 1,156,485 | 1,156,485 | 2,254,291 | 2,254,291 | -1,097,806 | -1,097,806 | 研修会場費等 |
| 事業費合計 | | 6,899,895 | | 11,537,928 | | -4,638,033 | |
| ② 管理費 | | | | | | | |
| 賃借料支出 | 438,123 | 438,123 | 350,329 | 350,329 | 87,794 | 87,794 | 事務所借上げ費用(光熱水費等込)、駐車場 |
| 通信運搬費支出 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 印刷製本費支出 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 消耗品費支出 | 287,274 | 287,274 | 132,346 | 132,346 | 154,928 | 154,928 | |
| 手数料支出 | 23,320 | 23,320 | 35,972 | 35,972 | -12,652 | -12,652 | |
| 業務委託費 | 66,000 | 66,000 | 60,000 | 60,000 | 6,000 | | 税理士報酬等 |
| 雑支出 | 14,960 | 14,960 | 6,080 | 6,080 | 8,880 | 8,880 | |
| 管理費合計 | | 829,677 | | 584,727 | | 244,950 | |
| 経常費用計 | | 7,729,572 | | 12,122,655 | | -4,393,083 | |

収支計算書

自 2020年4月 1日
至 2021年3月31日

| 科目 | 予算額 | 決算額 | 差異 |
|--------------|------------------|------------------|-----------------|
| I 事業活動収支の部 | | | |
| 1. 事業活動収入 | | | |
| ①入会金収入 | (100,000) | (77,000) | (23,000) |
| 正会員入会金収入 | 100,000 | 77,000 | 23,000 |
| 賛助会員入会金収入 | 0 | 0 | 0 |
| ②受取会費 | (¥ 10,421,000) | (¥ 10,154,000) | (¥ 267,000) |
| 正会員受取会費 | 10,321,000 | 10,054,000 | 267,000 |
| 賛助会員受取会費 | 100,000 | 100,000 | 0 |
| ③事業収入 | | | |
| 研修事業収入 | (¥ 573,000) | (¥ 49,000) | (¥ 524,000) |
| 研修会収入 | 573,000 | 49,000 | 524,000 |
| 広告料収入 | 0 | 0 | 0 |
| 協賛金収入 | 0 | 0 | 0 |
| スーパーバイザー派遣事業 | (1,211,000) | (12,000) | (1,199,000) |
| 利用事業所負担金 | 75,000 | 12,000 | |
| 県補助金収入 | 1,136,000 | | |
| 専門研修委託費収入 | (10,346,000) | (7,697,970) | (2,648,030) |
| 認定調査委託費収入 | (5,674,900) | (11,118,800) | (△ 5,443,900) |
| 物品販売収入 | (¥ 1,614,384) | (¥ 1,575,090) | (¥ 39,294) |
| 書籍販売収入 | 1,614,384 | 1,575,090 | 39,294 |
| 手数料収入 | (¥ 312,800) | (¥ 950,256) | (¥ △ 637,456) |
| 会員管理手数料収入 | 287,800 | 306,000 | △ 18,200 |
| 広告配布手数料収入 | 25,000 | 31,910 | △ 6,910 |
| その他手数料収入 | | 612,346 | △ 612,346 |
| ④受取補助金等 | | | |
| 事業補助金収入 | (¥ 450,000) | (¥ 1,039,000) | (¥ △ 589,000) |
| 研修事業補助金収入 | 450,000 | 450,000 | 0 |
| 日本協会ブロック会議 | 0 | 0 | 0 |
| スーパーバイザー派遣事業 | 0 | 589,000 | △ 589,000 |
| 交付金収入 | (¥ 386,700) | (¥ 398,700) | (¥ △ 12,000) |
| 正会員支部交付金 | 386,700 | 398,700 | △ 12,000 |
| 賛助会員支部交付金 | 0 | 0 | 0 |
| ⑤雑収益 | (¥ 10,030) | (¥ 285,257) | (¥ △ 275,227) |
| 受取利息 | 30 | 101 | △ 71 |
| 雑収入 | 10,000 | 285,156 | △ 275,156 |
| 受入寄付金 | 0 | 0 | 0 |
| 事業活動収入計 | 31,099,814 | 33,357,073 | △ 2,257,259 |

収支計算書

自 2020年4月 1日
至 2021年3月31日

| 科目 | 予算額 | 決算額 | 差異 |
|----------------|----------------|---------------|-----------------|
| 2. 事業活動支出 | | | |
| ①事業費支出 | | | |
| 会議費支出 | (435,000) | (112,880) | (182,980) |
| 理事会 | 125,000 | 3,030 | 121,970 |
| 理事・支部長会 | 100,000 | 64,800 | 35,200 |
| 正副会長会 | 20,000 | 24,190 | △ 4,190 |
| 東海ブロック会議 | 30,000 | | 30,000 |
| 総務部会 | 30,000 | | 30,000 |
| 広報部会 | 30,000 | 20,860 | 9,140 |
| 研修部会 | 30,000 | | 30,000 |
| 災害対策 | 70,000 | | 70,000 |
| 研修事業費支出 | (600,000) | (1,272,406) | (-672,406) |
| 会員等研修会 | 600,000 | 1,272,406 | △ 672,406 |
| 東海ブロック研修 | 0 | 0 | 0 |
| 助成金支出 | (900,000) | (1,499,890) | (56) |
| 地域支部助成金 | 600,000 | 599,946 | 54 |
| 地域支部研修助成金 | 300,000 | 299,998 | 2 |
| その他 | | 599,946 | |
| 広告活動費支出 | (370,000) | (295,418) | (74,582) |
| 広報誌発行費 | 220,000 | 234,458 | △ 14,458 |
| ホームページ管理費 | 100,000 | 60,960 | 39,040 |
| 入会案内パンフレット | 50,000 | | 50,000 |
| 書籍購入費支出 | (1,350,000) | (1,362,240) | (△ 12,240) |
| 書籍購入費 | 1,350,000 | 1,362,240 | △ 12,240 |
| スーパーバイザー派遣事業支出 | (1,500,000) | (438,260) | (1,061,740) |
| 専門研修委託事業 | (10,346,000) | (7,729,572) | (2,616,428) |
| 認定調査員業務委託費 | (3,858,700) | (7,367,400) | (△ 3,508,700) |
| 通信運搬費支出 | (450,000) | (240,150) | (209,850) |
| 印刷製本費支出 | (0) | (0) | (0) |
| 日本協会費支出 | (6,605,000) | (6,417,000) | (188,000) |
| 入会金支出 | 100,000 | 77,000 | 23,000 |
| 正会員会費支出 | 6,445,000 | 6,280,000 | 165,000 |
| 賛助会費支出 | 60,000 | 60,000 | 0 |
| 旅費交通費支出 | (350,000) | (40,200) | (309,800) |
| 事業活動支出計 | 26,764,700 | 26,775,416 | △ 10,716 |
| ②管理費 | | | |
| 給料手当 | (1,030,000) | (330,000) | (700,000) |
| 通勤手当 | (20,000) | (3,700) | (16,300) |
| 福利厚生費 | (15,000) | (0) | (15,000) |
| 賃借料支出 | (350,000) | (350,127) | (△ 127) |
| 通信運搬費支出 | (125,000) | (70,188) | (54,812) |
| 印刷製本費支出 | (400,000) | (171,642) | (228,358) |
| 消耗品費支出 | (200,000) | (50,175) | (149,825) |
| 旅費交通費支出 | (10,000) | (520) | (9,480) |
| 手数料支出 | (350,000) | (293,762) | (56,238) |
| 集金代行基本手数料 | 150,000 | 130,130 | 19,870 |
| 振込手数料 | 200,000 | 163,632 | 36,368 |
| 諸団体関連費支出 | (20,000) | (25,000) | (△ 5,000) |
| 会議費 | (300,000) | (31,350) | (268,650) |
| 顧問報酬費 | (108,000) | (66,000) | (42,000) |
| 雑支出 | (150,000) | (81,180) | (68,820) |
| 管理費支出計 | 3,078,000 | 1,473,644 | 1,604,356 |
| 事業活動収支差額 | 1,257,114 | 5,108,013 | -3,850,899 |
| IV 法人税等 | 150,000 | 1,343,713 | △ 1,193,713 |
| VI 予備費 | 500,000 | | |
| 当期収支差額 | 607,114 | 3,764,300 | -5,044,612 |
| 前期繰越収支差額 | 11,262,451 | 11,262,451 | |
| 次期繰越収支差額 | 11,869,565 | 15,026,751 | -5,044,612 |

貸借対照表
(2021年3月31日現在)

(単位:円)

| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
|---------|------------|----------|------------|
| (資産の部) | | (負債の部) | |
| 流動資産 | | 流動負債 | |
| 預金 | 13,246,674 | 未払金 | 2,937,294 |
| 現金 | 192,596 | 前受金 | 533,750 |
| 未収入金 | 4,911,470 | 預り金 | 10,025 |
| 前払費用 | 157,080 | 負債合計 | 3,481,069 |
| 固定資産 | | (純資産の部) | |
| 工具器具備品 | 249,666 | 前期繰越収支差額 | 11,262,451 |
| 減価償却累計額 | -249,666 | 当期収支差額 | 3,764,300 |
| 保証金 | | 純資産合計 | 15,026,751 |
| 資産合計 | 18,507,820 | 負債・純資産合計 | 18,507,820 |

財産目録

(2021年3月31日現在)

(単位:円)

| 借方 | | | 貸方 | | |
|---------|-----------------|------------|----------|-----------|------------|
| 科目 | 摘要 | 金額 | 科目 | 摘要 | 金額 |
| 預金 | 百五銀行津駅前支店890756 | 8,645,486 | 未払金 | 給料手当 | 215,409 |
| | 百五銀行津駅前支店935232 | 4,601,188 | | 謝金源泉税 | 14,804 |
| | ゆうちょ銀行 | 0 | | メール便 | 99,975 |
| 現金 | | 192,596 | 法人税等 | 547,500 | |
| 未収金 | 事業補助金 | 450,000 | 事務局賃借料 | 46,171 | |
| | スーパーバイザー補助金 | 589,000 | 認定調査 | 895,140 | |
| | 認定調査委託料 | 1,347,500 | 専門研修 | 1,118,295 | |
| | 専門研修 | 2,524,970 | | | |
| 前払費用 | | 157,080 | 前受金 | 533,750 | |
| 工具器具備品 | | 249,666 | 預り金 | 源泉所得税 | 6,439 |
| 減価償却累計額 | | -249,666 | | 雇用保険料 | 3,586 |
| | | | 純資産 | | 15,026,751 |
| 資産合計 | | 18,507,820 | 負債・純資産合計 | | 18,507,820 |

監査報告書

2020年度（2020年4月1日から2021年3月31日まで）の一般社団法人三重県介護支援専門員協会会計の決算報告及び会務につき、関係帳簿及び証拠書類により監査を行った。監査の結果、会計処理及び会務の執行は適正であり、いずれも正確であることを認めました。以上報告いたします。

2021年 4月 26日

監事

福田 雅文



監事

川村 智美



2021年度事業計画（案）

1 活動方針

1 （組織としての会員数の拡大）

2021年度末に会費を納入している会員の数を1,200名以上確保する。そのために、引き続き各種研修会、特に現任者が受講する研修の機会を活用して勧誘活動を行う。

2 （協会活動の事業化の推進）

資格更新時の法定研修における三重県社会福祉協議会との共同企業体（JV）という形での研修事業受託について、今後は、厚生労働省の方針もあり、オンラインでの開催が中心になる。そのため、事務局業務として、インターネット環境整備等の専門的な知識が必要になり、効率性の観点からも事務局は一本にするべきという判断により、JVではなく、従前通りの県社協からの再委託という形で、関わっていくことにする。また、四日市市からの要介護認定の調査業務については、昨年度同様に受託する。引き続き、これらの事業を着実に進めることにより、協会の存在意義をより強固にして、当協会の定款において定めている、介護支援専門員の社会的地位の向上を図るといった目的の推進につなげていく。

3 （研修部会事業）

2021年度においても、Zoomを使用したオンライン研修を、月1回程度の頻度で法定外研修を企画・実施する。昨年度まではオンライン研修受講対象者を会員に限定していたが、今年度より非会員も参加対象とする。参加費用については、今年度も会員は無料とし非会員は有料とする。研修内容については、研修参加アンケートにより、受講者から評価の高かった研修や、初任者・管理者研修、施設介護支援専門員向研修も企画・実施していく。又、介護支援専門員は多職種協働の要であるということ为基础におき、関係する職能団体との連携により、多職種連携を研修分野においても強化する。参加申込については、昨年同様に当協会HPから申請する方式を継続し、次年度以降より受講管理システム等を導入するかどうかも含めて、引き続き検討を行うこととする。詳細は後述の「3研修事業」の通りである。

4 （広報部会事業）

広報誌・ホームページを通して当協会の活動内容の紹介や迅速な情報提供を行っていく。地域支部の情報提供にも活用してもらえよう周知し地域間の情報交流が図れるよう支援していく。入会案内を地域支部や研修会などで配布し当協会への理解と関心を深め、一人でも多くの新規入会者を増やす。

5 （関係機関との連携、及び支部活動の支援）

引き続き意見交換会や各種研修会等を通じ、三重県の関係部局及び関係諸団体との連携をさらに深めていく。また、各市町において、いわゆる「ローカルルール」などが生じないように、理事会や理事・支部長会の場を通して、介護保険制度の各地域の運営の実情を確認していく。各支部間の情報交換も行いながら、必要に応じて、各支部が市町と協議を行うことを支援し、行政及び関係諸団体に県下の介護支援専門員の状況についての理解促進を図る。

6 (協会のPR)

研修会等の様々な機会を通して、当協会未加入の介護支援専門員にも当協会の存在意義について理解を促し、入会を促進する。なお、当協会に入会することの直接的なメリットとして主任介護支援専門員の資格更新に際しての研修会参加要件や特定事業所加算要件の事例検討等で有利になることも意識して引き続きPRを行う。

7 (スーパーバイザー派遣事業)

7年目となる、スーパーバイザー派遣事業(ケアマネジャー総合相談事業)の補助金申請を県に対して行い、昨年同様に継続して事業を行う。オンラインでの面談については、好評とは言えない状況であるが、コロナ感染症の状況を踏まえながら、実施方法について、検討することとする。

8 (防災への取り組み)

防災委員会による取り組みや災害時における福祉支援ネットワーク協議会へ参加することを通して、大規模災害発生時における利用者等への支援のあり方や平時の備え、また、県内外からのケアマネジャー同士の援助のあり方等について、「三層構造」も念頭に置きながら、それぞれの役割等が明確になるよう協議や支部間の情報交換を継続して行う。

2 会議

1 総会

- (1) 定時総会は定款第4章第16条に基づき、年1回の開催とする。
- (2) 臨時総会は定款第4章第16条2に基づき必要に応じ開催する。

2 理事会

- (1) 理事会は定款第6章第33条に基づき年5回以上開催する。
- (2) 理事会は定款第6章第32条(1)～(5)の事項について執行する。

3 正副会長会

正副会長会は会長が召集し定期的を開催する。協議事項は、当協会の運営及び事業計画の執行について検討する。

4 部会

各部会は必要に応じて部会長が召集し、開催する。協議事項は、事業実施上の必要事項について検討する。原則として、担当副会長は参画する。

5 理事・支部長会

理事・支部長会は年2回開催する。理事・支部長会は各支部間の情報交換を行いながら、活動状況の確認、要望や課題等を集約・検討及び県協会と地域支部との連携、その他検討が必要な事項について協議する。

3 研修事業

2021年度においても、Zoomを使用したオンライン研修を、月1回程度の頻度で法定外研修を企画・実施する。昨年度まではオンライン研修受講対象者を会員に限定していたが、今年度より非会員も参加対象とする。

2021年度 第1回研修会

2021年 4月10日(土) 10時00分～15時15分

会場：Zoomを活用したオンライン研修会

テーマ：令和3年度介護報酬改定説明会～伝達研修 DVD配信～

講師：一般社団法人日本介護支援専門員協会 顧問 田中 滋 氏

厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課 課長補佐 熊野 将一 氏

日本介護支援専門員協会 副会長 濱田 和則 氏

2021年度 第2回研修会

2021年 5月15日(土) 13時00分～15時00分

会場：Zoomを活用したオンライン研修会

テーマ：介護予防サービス・支援計画書の立て方

講師：倉田 理 氏(当協会副会長)

2021年度 第3回研修会

2021年 7月3日(土) 13時00分～15時00分

会場：Zoomを活用したオンライン研修会

テーマ：虐待におけるアセスメントの視点

講師：東京医療保健大学 東が丘看護学部 教授 大越 扶貴 氏

2021年度 第4回研修会

2021年 8月21日(土) 13時00分～15時00分

会場：Zoomを活用したオンライン研修会

テーマ：アセスメントに自信が持てる！～アローチャートの基礎を学ぶ～

講師：社会福祉法人 こもはら福祉会 多機能ホームはなの家・グループホーム「新」
施設管理者 下猶 好恵 氏

※第5回以降の研修会(2021年9月以降)は2021年7月頃までに企画・立案・調整を行い、広報を行う予定となっています。

4 広報事業

「みえケアマネ通信」を2回発刊し、当協会の活動内容や研修案内、各支部の活動紹介や会員紹介の記事、また地域で開催された研修報告などを通して会員の紙面による交流や情報共有など温かみのある広報誌づくりを目指す。それにより既存の会員の連帯感や職能団体としての意識付けを図る。

入会案内を活用し介護支援専門員実務研修の際に配布し、当協会の周知と新規会員の獲得を目指す。

ホームページの多様な活用を検討し、研修報告の掲載や会員の利便性、また迅速な情報伝達の手段とする。

5 総務事業

法定研修における、専門研修Ⅰ及びⅡの三重県社協からの再委託業務については、オンラインでの開催が中心になるものの、よりよい研修効果を担保する方法について、講師経験者を中心にして検討していくこととする。

四日市市からの要介護認定調査の業務委託についても引き続き実施していく。必要に応じて、調査員との協議の場をつくることにも配慮する。

スーパーバイザー派遣事業（ケアマネジャー総合相談事業）についても、引き続き昨年度同様に事業を実施するが、オンラインでの面談とするかはコロナ感染症の状況を踏まえて検討する。

防災に対する活動については、各支部から推薦を受けた災害支援ケアマネジャーに防災委員会のメンバーになっていただき、各支部・地域において、防災に向けた取り組みが進むように情報交換をして支援をしていくこととする。

6 部会活動

1 研修部会

「3 研修事業」に掲げた研修事業を実施するために、具体的な研修内容の決定、会場や講師要請等の諸準備を行う。

2 広報部会「4 広報事業」

に掲げた広報事業を実施するために、広報誌の企画作成とホームページの内容検討を行ない必要な情報をより多く提供することを目指す。

3 総務部会

「5 総務事業」に掲げた総務事業を実施するために各部会、各支部、行政、関係諸団体と連携を図りながら事業を進める。

2021年度収支予算(案)

2021年度収支予算(案)

| I 正味財産増減の部 | 2020年度予算額 | | 2021年度予算額 | | 差異 | | 摘要 |
|--------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|---|
| | | | | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | | | | |
| ① 入会金収入 | | 100,000 | | 100,000 | | 0 | |
| 正会員入会金収入 | 100,000 | | 100,000 | | 0 | | 新規入会(1,000円×100名) |
| ② 受取会費 | | 10,421,000 | | 10,106,000 | | -315,000 | |
| 正会員受取会費 | 10,321,000 | | 10,006,000 | | -315,000 | | 正会員(8,000円×1,250名+3,000円×2名) |
| 賛助会員受取会費 | 100,000 | | 100,000 | | 0 | | 団体賛助会員(40,000円×2団体+10,000円×2団体) |
| ③ 事業収入 | | | | | | | |
| 研修事業収入 | | 573,000 | | 210,000 | | -363,000 | |
| 研修会収入 | 573,000 | | 210,000 | | -363,000 | | 非会員参加費(3,500円×60) |
| 広告料収入 | 0 | | | | 0 | | |
| 協賛金収入 | 0 | | | | 0 | | |
| スーパーバイザー派遣事業 | | 1,211,000 | | 1,211,000 | | 0 | |
| 利用事業所負担金 | 75,000 | | 75,000 | | | | 3,000円×25事業所 |
| 県補助金収入 | 1,136,000 | | 1,136,000 | | | | 三重県介護従事者確保事業費補助金 |
| 専門研修委託費収入 | 10,346,000 | 10,346,000 | 3,500,000 | 3,500,000 | -6,846,000 | | 三重県資質向上研修委託費 |
| 認定調査委託費収入 | 5,674,900 | 5,674,900 | 10,780,000 | 10,780,000 | 5,105,100 | | 7,700円×1400件 |
| 物品販売収入 | | 1,614,384 | | 200,000 | | -1,414,384 | |
| 書籍販売収入 | 1,614,384 | | 200,000 | | -1,414,384 | | 介護報酬改定資料集 |
| 手数料収入 | | 312,800 | | 321,000 | | 8,200 | |
| 会員管理手数料収入 | 287,800 | | 280,000 | | -7,800 | | 日本協会事務手数料(正会員200円×1,250名、賛助会員15,000円×2団体) |
| 広告配布手数料収入 | 25,000 | | 30,000 | | | | 広告配布手数料 |
| 書籍斡旋手数料収入 | | | 11,000 | | 11,000 | | 書籍斡旋手数料 |
| ④ 受取補助金等 | | | | | | | |
| 事業補助金収入 | | 450,000 | | 450,000 | | 0 | |
| 資質向上事業補助金収入 | 450,000 | | 450,000 | | 0 | | 三重県介護サービス提供事業者資質向上事業補助 |
| 日本協会ブロック会議 | 0 | | | | 0 | | |
| 交付金収入 | | 386,700 | | 375,000 | | -11,700 | |
| 日本協会支部交付金 | 386,700 | | 375,000 | | -11,700 | | 日本協会支部交付金(300円×1,250名) |
| ⑤ 雑収益 | | 10,030 | | 10,100 | | 70 | |
| 受取利息 | 30 | | 100 | | 70 | | 普通預金利子 |
| 雑収入 | 10,000 | | 10,000 | | 0 | | 資料コピー手数料 FAX送信手数料 |
| 経常収益計 | | 31,099,814 | | 27,263,100 | | -3,836,714 | |

2021年度収支予算(案)

| | 2020年度予算額 | | 2021年度予算額 | | 差異 | | 摘 要 |
|---------------|------------|------------|-----------|------------|------------|------------|-------------------------------------|
| (2) 経常費用 | | | | | | | |
| ① 事業費 | | | | | | | |
| 会議費支出 | | 435,000 | | 470,000 | | 35,000 | |
| 理事会 | 125,000 | | 120,000 | | -5,000 | | 会場費、理事旅費 |
| 理事・支部長会 | 100,000 | | 100,000 | | 0 | | 会場費、理事及び支部長旅費 |
| 正副会長会 | 20,000 | | 30,000 | | 10,000 | | 理事旅費等 |
| 東海ブロック会議 | 30,000 | | 60,000 | | 30,000 | | 東海ブロック会議出席者旅費 |
| 総務部会 | 30,000 | | 30,000 | | 0 | | 理事旅費等 |
| 広報部会 | 30,000 | | 30,000 | | 0 | | 理事旅費等 |
| 研修部会 | 30,000 | | 30,000 | | 0 | | 理事旅費等 |
| 防災委員会 | 70,000 | | 70,000 | | 40,000 | | 委員旅費等 |
| 研修事業費支出 | | 600,000 | | 700,000 | | 100,000 | |
| 会員等研修会 | 600,000 | | 700,000 | | 100,000 | | 会場費、講師謝金・旅費、研修案内封入料等 |
| 東海ブロック研修 | 0 | | | | 0 | | |
| 助成金支出 | | 900,000 | | 900,000 | | 0 | |
| 地域支部助成金 | 600,000 | | 600,000 | | 30,000 | | 地域支部活動助成金 |
| 地域支部研修助成金 | 300,000 | | 300,000 | | 0 | | 介護サービス提供事業者資質向上事業補助金 |
| 広告活動費支出 | | 370,000 | | 350,000 | | -20,000 | |
| 広報誌発行費 | 220,000 | | 250,000 | | 30,000 | | 広報誌作成費用(年2回) |
| ホームページ管理費 | 100,000 | | 100,000 | | 0 | | ホームページ更新費、レンタルサーバー費 |
| 入会案内パンフレット | 50,000 | | 0 | | -50,000 | | |
| 書籍購入費支出 | | 1,350,000 | | 200,000 | | -1,150,000 | |
| 書籍購入費 | 1,350,000 | | 200,000 | | -1,150,000 | | 報酬改定資料集等 |
| スーパーバイザー派遣事業 | 1,500,000 | 1,500,000 | 1,200,000 | 1,200,000 | -300,000 | -300,000 | 2人派遣:40,000円×25 旅費3,000円×50人、通信運搬費等 |
| 専門研修委託事業 | 10,346,000 | 10,346,000 | 2,500,000 | 2,500,000 | -7,846,000 | -7,846,000 | 専門Ⅰ全4コース 専門Ⅱ全8コース 講師謝金、旅費、企画運営費等 |
| 認定調査員業務委託費 | 3,858,700 | 3,858,700 | 7,140,000 | 7,140,000 | 3,281,300 | 3,281,300 | 5,100円×1,400件 |
| 通信運搬費支出 | 450,000 | 450,000 | 450,000 | 450,000 | 0 | 0 | ヤマトメール便、郵便 |
| 印刷製本費支出 | | 0 | | 0 | 0 | 0 | |
| 日本協会費支出 | | 6,605,000 | | 6,410,000 | | -195,000 | |
| 入会金支出 | 100,000 | | 100,000 | | 0 | | 1,000円×100名 |
| 正会員会費支出 | 6,445,000 | | 6,250,000 | | -195,000 | | 5,000円×1,250名 |
| 賛助会費支出 | 60,000 | | 60,000 | | 0 | | 30,000円×2団体 |
| 旅費交通派遣費支出 | 350,000 | 350,000 | 200,000 | 200,000 | -150,000 | -150,000 | 日本協会各種会議・研修会、関係機関会議等 参加費・旅費 |
| ② 管理費 | | | | | | | |
| 給料手当 | 1,030,000 | 1,030,000 | 2,300,000 | 2,300,000 | 1,270,000 | 1,270,000 | 事務局職員雇上げ費用 |
| 通勤手当 | 20,000 | 20,000 | 50,000 | 50,000 | 30,000 | 30,000 | 事務局職員通勤手当 |
| 福利厚生費 | 15,000 | 15,000 | 50,000 | 50,000 | 35,000 | 35,000 | 労災、雇用保険等 |
| 賃貸借支出 | 350,000 | 350,000 | 700,000 | 700,000 | 350,000 | 350,000 | 事務所借上げ費用(光熱水費等込) |
| 通信運搬費支出 | 125,000 | 125,000 | 200,000 | 200,000 | 75,000 | 75,000 | NTT利用料、インターネット利用料等 |
| 印刷製本費支出 | 400,000 | 400,000 | 400,000 | 400,000 | 0 | 0 | 協会封筒印刷費、プリンタ使用料等 |
| 消耗品費支出 | 200,000 | 200,000 | 200,000 | 200,000 | 0 | 0 | 事務用品代等 |
| 旅費交通費支出 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 0 | 0 | 事務局職員旅費交通費 |
| 手数料支出 | | 350,000 | | 350,000 | | 0 | |
| 集金代行基本手数料 | 150,000 | | 150,000 | | 0 | | 会費口座振替手数料 |
| 振込手数料 | 200,000 | | 200,000 | | 0 | | 振込手数料 |
| 諸団体関連費支出 | 20,000 | 20,000 | 20,000 | 20,000 | 0 | 0 | 県社協会費等 |
| 会議費 | 300,000 | 300,000 | 300,000 | 300,000 | 0 | 0 | 総会費 |
| 顧問報酬費 | 108,000 | 108,000 | 132,000 | 132,000 | 24,000 | 24,000 | 税理士顧問料 |
| 公租公課支出 | | | 660,000 | 660,000 | 660,000 | 660,000 | |
| 雑支出 | 150,000 | 150,000 | 150,000 | 150,000 | 0 | 0 | 慶弔費、会計ソフト保守費用等、Zoom使用料、データ便使用料等 |
| 予備費 | 500,000 | 500,000 | 500,000 | 500,000 | 0 | 0 | |
| 経常費用計 | | 30,342,700 | | 26,542,000 | | -3,800,700 | |
| II 法人税等 | | | | | | | |
| 法人税等、住民税及び事業税 | 150,000 | 150,000 | 550,000 | 550,000 | | 400,000 | |
| 当期正味財産増減額 | | 607,114 | | 171,100 | | -436,014 | |
| 正味財産期首残高 | | 10,808,632 | | 15,026,751 | | | |
| III 正味財産期末残高 | | 11,415,746 | | 15,197,851 | | | |